モビリティ分野の社会課題や新たなサービスに関するアンケート

回答締切：７月２８日まで

\* 必須の質問です

**ITS情報通信システム推進会議では、モビリティ分野において情報通信技術を活用した「社会課題解決と新たな価値創造」について検討を推進したいと考えております。その中で、例えば、カーボンニュートラル、高齢化等の社会課題への対応や、自動車を中心とした多様な業界と連携したユースケース創出等、新たな課題創出と標準化すべき技術課題等について明確化していきたいと考えております。 また、モビリティの持続的な発展に向けて、モビリティに興味を持つ人 （特に若いエンジニア、学生）の拡大・啓蒙・教育を目指していきたいと考えています。  
　つきましては、会員の皆様にアンケートへのご協力をいただけますよう、お願い致します。**・本アンケートは、ITS情報通信システム推進会議の活動に参加されていない方々も含め、幅広い方にご回答いただければと考えておりますので、周囲の方々にも展開いただけますと幸いです。  
・回答については、個人的な意見で全く問題ございません。斬新で画期的なアイデアを募集したいと考えております。  
・ご回答に際しては、ご所属組織の機密情報等は記載されない様、展開される皆様にもお伝えいただけますと幸いです。

回答方法：下記いずれかの方法にてご回答ください。

QR コード

自動的に生成された説明1. 本質問票に記入し、メールでITS情報通信システム推進会議事務局( [its@arib.or.jp](mailto:its@arib.or.jp) ) まで回答  
2. 下記URLより回答用フォームに記入  
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeOVOEwfnQwtKhb_kAhMzpzP17D2KpJ38mb7uvaD2tiXp-oSg/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>  
3. 下記のQRコードより回答用フォームに記入

ご回答される方の年齢をお答えください。

回答：「　　　　　　　　　　」歳代

業種についてお教えください。

回答：「　　　　　　　　　　」

**＜モビリティとSDGsに関する質問＞**

モビリティ分野での社会課題解決と新たな価値創造の検討を進めていきたいと考えており、以下の質問にお答えください。

設問１．あなたの身の回りでSDGsに関連するどのような取り組みを行っておられるかお教えください。 （複数回答可）

1．貧困をなくそう

2．飢餓をゼロ

3．すべての人に健康と福祉を

4．質の高い教育をみんなに

5．ジェンダー平等を実現しよう

6．安全な水とトイレを世界中に

7．エネルギーをみんなに そしてクリーンに

8．働きがいも経済成長も

9．産業と技術革新の基盤をつくろう

10．人や国の不平等をなくそう

11．住み続けられるまちづくりを

12．つくる責任 つかう責任

13．気候変動に具体的な対策を

14．海の豊かさを守ろう

15．陸の豊かさも守ろう

16．平和と公正をすべての人に

17．パートナーシップで目標を達成しよう

18. SDGsに関する活動は現在行っていない

19. SDGsに関する活動にこれから取り組みたい

20. その他（右に記述ください）:「　　　　　　　　　　」

回答：「　　　　　　　　　　」

設問２．設問１でSDGsの活動をされている方や今後取り組みたい方で、モビリティがそのSDGsの活動にどのように貢献していけばよいと考えておられるかお教えください。

記述式でご回答をお願いします。

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

**＜モビリティと社会課題に関する質問＞**

設問３．モビリティ分野で将来の社会課題だと考えるテーマや事がらをお教えください。

例：  
・交通事故：通信やセンシングによる情報の共有・協調による交通事故の削減

・カーボンニュートラル：自動車等のICTによる移動や渋滞の最小化・最適化等によりCO2排出削減を実現  
・高齢化：高齢者でも通信で情報をやり取りでき、安心・安全に移動し、質の高い生活を保障できる移動手段の提供

・新しい移動手段の創造：空飛ぶクルマ等における通信を実現し、 移動時間の短縮や渋滞緩和の実現

など。

記述式でご回答をお願いします。

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

設問４．モビリティ分野で将来の有望なユースケースを創出するにあたりアイデアがあればお教えください。

例：  
・物流：ITSを活用した連隊トラック等の新しい物流システムの創出  
・観光：人流や混雑状況を加味したリアルタイムな無人運転車等による観光ツアー

・医療：移動手術車等の実現による災害時における遠隔医療の実現

など。

記述式でご回答をお願いします。

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

設問５．モビリティ分野で将来の有望なビッグデータ（センシング情報等）の利活用にあたりアイデアがあればお教えください。

例：  
・渋滞緩和：混雑状況を加味したITSを活用したナビゲーションでエネルギー消費削減  
・災害対応：過去の津波や災害時等の車移動のビッグデータを活用し、災害発生時のITSを活用した移動方向のナビゲーション  
など。  
記述式でご回答をお願いします。

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

設問６．当会議の中でモビリティ分野での社会課題や新サービス創出について打合せを持ち議論していきたいと考えていますが、参加したいですか？

1. 参加したい

2. 参加したくない

3. 参加できないが資料を共有してほしい

4. 参加できるかどうかその時の状況で分からないので開催案内は送ってほしい

5. その他（右に記述ください）:「　　　　　　　　　　」

回答：「　　　　　　　　　　」

**＜モビリティに関わる人材の確保・育成に関する質問＞**

モビリティの持続的な発展に向けて、モビリティに興味を持つ人（特に若いエンジニア、学生）の拡大・啓蒙・教育を目指していきたいと考えています。 つきましては、以下の設問にお答えください。

設問７．モビリティ分野で様々に活躍する人材確保や人材育成の問題意識についてお教え下さい。

1. とても危機感を感じている

2. ときどき問題があると感じている

3. 順調であると感じている

4. そんなに問題があるとは思わない

5. わからない

6. その他（右に記述ください）:「　　　　　　　　　　」

回答：「　　　　　　　　　　」

設問８．若手エンジニアや学生のモビリティへの参画を促していきたいと考えていますが、何が有効な取組みと考えられますか。

1. 若手エンジニア、学生が参加できるコンテストの開催

2. モビリティテーマの新しいセミナーの開催

3. 既存のイベントの充実

回答：「　　　　　　　　　　」

4. 選択したもので具体的な内容があれば、ご回答をお願いします。（記述式）

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

5. その他のアイデアがあれば自由にご回答をお願いします（記述式）

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

設問９．モビリティ関連分野をさらに活性化・発展させていくための斬新なアイデアがあれば教えてください。

1. 他業界からのモビリティ関連の取組みを行う技術者の発掘

2. モビリティ分野の企業活動へのアカデミア・学生の積極的な参画

3. メディアや国プロなどでのITS関連団体の露出の強化

4. 選択したもので具体的な内容があれば、ご回答をお願いします。（記述式）

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

5. その他のアイデアがあれば自由にご回答をお願いします（記述式）

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

**＜全体に関する質問＞**

設問１０．その他、自由にご意見をお聞かせください。

記述式でご回答をお願いします。

回答：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

本件に関する事務局からの問い合わせについて\*

1. 問い合わせしてもよい

2. 問い合わせしてほしくない

回答：「　　　　　　　　　　」

ご回答者名等

前質問で、問い合わせをしてもよいとご回答された方は、ご所属、お名前、メールアドレス等をご記入下さい。（問い合わせ可の場合の連絡にのみに利用し、事務局内部でしか使用しません。 ）

回答：

ご所属：「　　　　　　　　　　」

お名前：「 　　　　　　　　　　」

メールアドレス：「　　　　　　　　　　」

ご回答いただき、ありがとうございました。